

PICKUP BusinessPartner

ピックアップ! ビジネスパートナー

【優良受発注企業紹介】

ものづくりは基本に忠実であることを旨に素材を海外からも調達する

株式会社平野製作所

御社の創業から現在までの歩みは。

当社は昭和36年4月個人（先代代表者）で機械加工業を開始しました。昭和46年には現名称をもって株式会社になり、新工場（当時）も建設しました。その後、昭和56年8月、現在の北上飯豊西部工業団地に新工場（現在の工場）を完成、移転しました。この間、現在も継続している（株）小松製作所等との取引を開始しました。昨年7月には当社の主要製品が自動車関連であることから、まずはISO14001の認証を取得し、現在は本年7月のISO9002の認証取得に向け、全社で取り組んでいます。

一部上場企業から直接受注されていますが。

主要取引先にあるとおり、当社は一部上場企業から直接受注している、県内でも数少ない企業の一つです。現在、直接受注している殆どが一部上場のメーカーです。一部上場メーカーとの直接取引は一朝一夕にしてなったものではなく、20年間ほど二次ないしは三次下請企業の立場で受注してきました。一部上場メーカーと直接取引をする秘訣は、どんな発注案件であれ「できません」とは言わないことです。一部上場メーカーから直接受注することの利点は、収益面での有利さもさることながら、地球規模での競争の中で鍛えられ、地球規模でものの視方ができるようになることです。その結果として当社は、総合的に受注能力が大きく向上しました。一部上場メーカーとの取引では教えられることが多く、この中から得たことは「ものづくりは基本に忠実であること」の考え方に立脚した経営こそが重要であるということです。

特に力を入れていることは。

当社は、研究開発にも熱意をもって取り組んでいます。これは、研究開発の成果を発注先企業に提案することにより、厳しい競争の中で安定した経営を確立し維持していくため

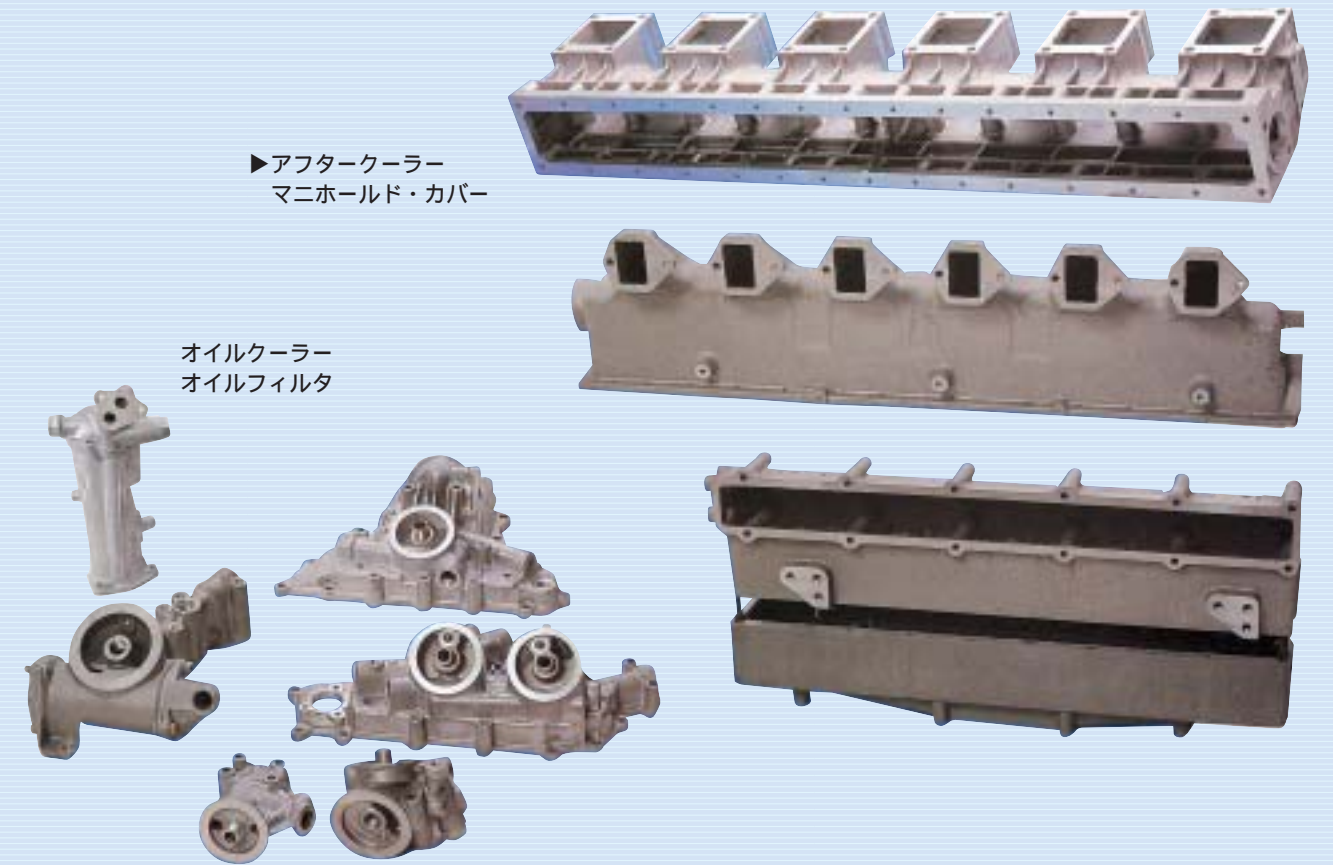
です。最近の一例としては、メーカーと協力し、ディーゼルエンジンのインタークーラーの形状を単純化することで不良品率を低減する技術開発があります。現在、大型トラック用インタークーラーの当社製品の国内シェアは60%以上に達しています。また、排ガス規制が強化される中、2004年基準を満たす熱交換器の開発はほぼ終了し、現在は2006年基準をクリアするための研究開発に着手しています。

海外からも素材等を調達していますが。

主要な製品はトラックや建設機械用オイルクーラー等の大物です。このため、原価率に占める原材料（鋳物）の割合は高い実態にあり、これに対応するため平成12年台湾の企業と業務提携をし、現地から鋳物材料を調達するようにしました。その後は中国（広東省東莞市）に合弁で機械加工工場を設立しました。中国工場は従業員数が当初60人でしたが、2、3年後には150人まで増やす予定です。原材料は相当部分これらの工場から調達していますが、海外からの素材を用いることについては、品質に対し発注企業の不安



平野豊 代表取締役



▶アフタークーラー
マニホールド・カバー

オイルクーラー
オイルフィルタ

等があり、これを払拭するため長く粘り強い折衝をしました。しかし、今や受注企業から、海外から素材とその加工品を調達できる企業というまでの高い評価を受けています。

自動車関連産業に携わる企業として、助言等があれば。

まずは自動車業界の事情（1台の自動車完成するには、どんな部品またはユニットがどこで生産または加工されているか、さらには発注量や単価等）と受注企業としての自らの力を正確に把握すること。その上で「攻めどころ」（現実に発注可能な部品またはユニットとそれの発注企業がどこであるかを明確にし、その企業に働きかけること）を間違わないで受注活動すること。そうすれば、いきなり二次下請ではなく、三次下請もしくは四次下請から出発することもあり得ること。いずれにしろ、自動車産業業界に新規参入する場合には長期戦を覚悟で本腰を入れて取り組まなければ受注は難しいことを心にとめて挑戦していただきたいと思います。

企業概要

設立：昭和36年4月
代表者：代表取締役 平野 豊
所在地：北上市村崎野第22地割83番9号
電話番号：0197 - 68 - 3111
資本金：3,000万円
従業員数：67人
工場規模：敷地面積7,057m²、工場延面積2,050m²
業務内容：NC機械加工、汎用機械加工（材質は鉄、ステンレス、アルミ合金、銅合金、ニッケル合金、クロム合金 / 製品は建設用機械、トラック用吸気マニホールド、オイルクーラー、インタークーラー、EGRクーラー等）
主要取引先：（株）小松製作所、東洋ラジエーター（株）、（株）テネックス、三菱重工業（株）、東京濾器（株）、（株）リコー、ユニシア厚和（株）、リヨービ（株）、リコー光学（株）、（株）ニコン

主要設備

（生産設備）
縦型マシニングセンター12基、横型マシニングセンター11基、縦型NCフライス盤5基、横型NCフライス盤4基、縦型NCターレットミラー5基、汎用縦型フライス盤6基、汎用横型フライス盤3基、ラジアルボール盤4基、卓上ボール盤18基、樹脂含浸装置1式ほか
（測定機器）
三次元測定器1基、サーフテスター1基